

現場作業・管理業務のDX化を支援するアプリケーションPF 「DigiFeeX」（デジフィー）の提供開始について

株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー（以下、NTT-ME）は、現場作業・管理業務のDX化を支援するアプリケーションPF「DigiFeeX」を2024年7月16日より提供開始します。

提供開始時においては、現場の報告業務をDX化する「レポート作成Web」、作業前に行われる危険予知活動（以下、KY）を可視化する「ボイスKY」の2つのアプリを提供いたします。

今後も、順次アプリケーションは拡大予定です。

1. 背景と目的

様々な業種において、業務従事者の高齢化や人手不足、インフラ設備の老朽化などの社会課題が顕著になっており、今後DX技術を活用した現場業務の省力化・効率化が急務となっております。

このような背景に対して、NTT-MEは総合エンジニアリング企業として、NTTグループのネットワークの保守・運用に長年取り組んできた中で、自社の業務のDX化で培ってきたノウハウや技術を活かした、Webアプリケーションプラットフォームサービス「DigiFeeX」を提供開始いたします。「DigiFeeX」により、現場作業のDX化を支援いたします。

2. 「DigiFeeX」の機能概要

（1）基本機能

<シングルサインオン機能>

DigiFeeX上のアプリケーションへのログインID/パスワードを1つにまとめてログインできる機能です。

「どのパスワードがどのSaaSに該当するか覚えきれない」というログイン時の課題を解決します。

（2）提供メニュー

① <ボイスKY>

音声をアプリケーション上で登録することで、音声を自動で文字化し、事務所にいる管理者へ現場でのKY活動の内容がタイムリーに共有されます。共有されたKY活動結果に対するフィードバック機能を有しており、管理者から即時にフィードバックを実施することで作業者の危険感受性を高めることができます。

また、ワンポイントKYと全建統一様式に対応しているため、利用シーンに合わせたKY活動への活用が可能となります。

② <レポート作成Web>

あらかじめ設定した任意のレポートフォームに対して、アプリケーション上から点検作業等の結果を登録することで、結果の一覧管理が可能となります。合わせて任意の報告書（Excel）への出力機能も有しており、従来紙で点検し、事務所に戻って報告書に起こす一連の流れがアプリケーション上で完結いたします。

また、レポートフォームについてもノーコードで直感的に作成でき、プログラミング知識等不要で、業務に合わせたレポートフォームが作成可能となっております。

※詳細はこちらをご確認ください。<https://www.ntt-me.co.jp/digifeex/index.html>

3. 「DigiFeeX」提供料金

提供メニュー名	レポート作成Web	ボイスKY
月額使用料金（税抜）	500円/アカウント	900円/アカウント
最低利用期間	無し、日割り無し、利用開始の翌月 1 日から解約月の末日までの課金 ※利用開始月での解約は当月の金額を請求	

4. 提供開始日

2024年7月16日（火）

5. お申し込み、問い合わせ先

HP上の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

<https://www.ntt-me.co.jp/contact/?q=10>